

# 令和7年度 吉田特別支援学校駿遠分教室 学校経営計画

- 1 教育理念 「つながり合い、学び合う」
- ・ すべての人が地域の中で自分らしく、つながり合う共生社会の推進に貢献する学校
  - ・ 一人一人の人権・個性を尊重し、自立と社会参加を目指し、仲間と共に学び合える学校

- 2 学校教育目標 「夢に向かって『いきいき、なかよく、すこやかに』学び、伸びゆく人」
- ・ 小学部 「自分の目標に向かって 周囲の人と共に 進んで取り組む児童」
  - ・ 中学部 「仲間と協力して 進んで活動に取り組む生徒」

## 3 目標具現化の柱(重点目標は太字)

### 【授業】自立に向けた9年間の学びが社会参加につながる学校

- 一人一人が、やりがいと手ごたえのある学校生活を授業が支えている
- 適切な自立活動の目標設定(個別の指導計画)と保護者(学園)・地域も参加する教育課程が両立している
- OJTにより教職員が専門性を高めあっている

### 【連携】学校と家庭(学園)と地域が共に豊かに育つ学校

- キャリアパスポートを活用し、一人一人が自己理解を深め、自分らしく将来のことを夢見ている
- 「福用に学校があって良かった!」と感じてもらえる学習活動を展開している
- 自分の好きや得意をスポーツや芸術、読書で表現しあっている

### 【安心】自他を大切に作る心と体が育つ学校

- 一年を通して、多方面に身を守るための知識や技術が身につく学習を進めている
- 教職員は、自分事として安全研修、安全訓練、環境整備を進めている
- 教職員は「守るために学ぶ」姿勢を持っている

## 4 本年度の取組

### ◆取り組みに関する委員会

	取組目標	達成方法(取組手段)	成果目標	担当部署
授業	ア 「やりがいと手ごたえのある」授業の実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修テーマにもとづいた授業実践</li> <li>・一人ひとりの授業力向上のためのチームー授業</li> <li>・視野を広げる伝達研修、学部研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒は、それぞれにやりがいや手ごたえを感じて登校している。</li> </ul>	研修課 各学部
	イ 地域と協働する教育課程の再編	<ul style="list-style-type: none"> <li>・系統性を抑えた年間指導計画の再編(合わせた指導の評価規準の試行:あすなろ研究協力)</li> <li>・自立活動の指導の現状把握と課題整理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員は、自分の担当単元の設定理由を明確に語ることができている。</li> <li>・教職員は、授業準備や分掌業務に十分に組み込んでいる(前年度比)</li> </ul>	教務図書課 教科部
	ウ 教職員の専門性の向上のためのシステム作り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務の3分類(減らす、任せる、創りだす)を参考にした業務整理</li> <li>・OJT(それぞれの専門性を生かしたメンターメンティーシステム)の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員は、自分の決めたテーマに沿った研修を進めている。</li> </ul>	管理職 各分掌課 各学部

連携	ア 児童生徒が主体的に取り組むキャリア教育の推進 ◆キャリア教育推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活年齢の応じた学部ごとのキャリア教育職員研修</li> <li>保護者面談や個別支援会議を活用した、情報共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒が、自分の学習を振り返って記録する機会が継続できている。</li> <li>保護者(学園)とも共有できている。</li> </ul>	各学部
	イ 吉田町の特色を生かしたコミュニティスクールの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>吉田町の ICT 活用実践を本校に生かすアイデア協議(学校運営協会)の情報共有</li> <li>近隣小中学校、高等学校の授業研修への参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校間交流、交流籍を活用した共同学習により、互いに成果を確認することができている。</li> </ul>	各学部 コーディネーター 情報課
	ウ 生涯教育につながるスポーツ・芸術・読書活動の拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>パラスポーツなどの実施</li> <li>全校で取り組むスポーツフェスティバルの開催</li> <li>作品展への参加</li> <li>作品交流やスポーツ交流の実施</li> <li>本校と一緒に取り組む学校祭(もえぎ祭りの開催)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人一作品、作品展への応募(校内も可)ができている。</li> <li>一人一スポーツ、一冊以上、好きなものがある。</li> </ul>	体育課 教務図書課 教科部
安心	ア 学校安全計画の更新と自分の身を守る力の育成 ◆防災対策委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権感覚を磨く各学部の取組 各部署の安全計画の更新と活用</li> <li>性の指導全体計画の防犯の視点からの見直し</li> <li>情報リテラシー全体計画を模索 教職員のための BYOD ルールの確立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒は自分の命を守るための行動がとれている。</li> <li>教職員は、児童生徒の安全に対する想像力を働かせて、日々の業務にあたっている。</li> </ul>	生徒指導課 保健給食課 情報課 防災課
	イ 事故や大規模災害に備えた危機管理体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>都度の危機管理マニュアルの更新と確認</li> <li>知識、技術の身につく研修と訓練の工夫(当事者からのメッセージを研修題材に)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教職員は、児童生徒の安全に対する想像力を働かせて、日々の業務にあたっている。</li> </ul>	
	ウ 守るために学ぶ教職員の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権チェック項目の更新と活用 学部でのグループワークの実施</li> <li>不祥事根絶研修改め「CARE-UP(セルフケア&amp;アップデート)研修」の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教職員は人権感覚を磨き、児童生徒の見本となる行動がとれている。</li> </ul>	管理職 各学部